

アレブリエと私

ゴール:

メキシコの伝統的で神秘的な芸術作品アレブリエについて学び、自分の内側にある強さに光を当て、その力を生かした行動を考えましょう！



用意するもの:

- [アレブリエ・ストーリーシート](#) (漢字) クリックしてダウンロード
- [アレブリエ・ストーリーシート](#) (ひらがな) クリックしてダウンロード
- [アレブリエ・アニマルシート](#) (letter Size) クリックしてダウンロード
- マーカー、カラーペン、クレヨン、いろえんぴつなど、絵を描くためのもの

前書き:

このアクティビティでは、メキシコの伝統的な守り神である様々な姿に変化する動物・アレブリエの力を借りて、自分の中にある力を見つけ、世界の環境問題に立ち向かうために、伸ばすべき強みを見つけます。あなたの内側にある特別な強みはなんでしょう？動物たちの持つパワフルな特徴と、あなたの中にはどんな共通点がありますか？環境問題解決のために、あなただからこそできることは一体何でしょう？

ステップ:

まず(1)アレブリエ・ストーリーシートを読み、その後に(2)アレブリエ・アニマルシートを使いながら、子どもたちに動物の絵を見せます。(アニマルシートではあまり身近でない6匹の動物の画像・スライドを用意していますが、ご自身で用意するのもOKです)

各動物の強みをみんなで出し合います。声に出して共有しても、紙に書いても、オンラインならチャットに書いてもOKです。いろいろな側面から動物たちの持っている才能や力を見つけれられるように投げかけましょう。たとえば、「アマガエルは指と足の指が特殊で、どんな物質の表面でもしっかり握ったりへばりついたり登ったりすることができる」などです。これで一気にこの先のアクティビティがイメージしやすくなります。

「動物が持つ特徴と、自分の中に共通点はある？」

いくつか思いつくものを簡単に上げてもらいましょう。声に出しても、紙に書くのでも、チャットに書くのでもOKです。

それでは、**私たちの、自分だけのアレブリエを作りましょう！**

各動物と自分の間の共通点を見つけ、それを組み合わせて、自分だけのアレブリエを描きます(粘土やカードボードで工作するのもOKです)。

たとえば、カエルの体に(柔軟性がある)、くじらのしっぽに(力強く前に進む)、ダチョウの脚(素早い)、という具合に。子どもたちの集中力に合わせて3~5分を目安にアレブリエの絵を描いてもらいます。

描き終わったらまたみんなで集まり、ペア~少ない人数のグループで共有しましょう。自分が描いたアレブリエについて紹介し合います。特別な力や、組み合わせた各部位の特徴を紹介し合います。その後全体で集まり、下記の

『Discussion』にある質問を試してみましょう。

こんな投げかけをしてみましょう:

- いろんな動物(自分も含めて!)の強みについて考えるのはどうだった?
- アレブリエはあなたにどんなメッセージや感情を与えてくれた?
- すべての動物は、動物の世界において存在価値があり、だれもかれもとても大切な存在です。そしてときに、私たちは自分のコミュニティにおいて必要ない存在なのでは、と不安になることもあるかもしれません。でもそんなことはありません!この世界にとってあなたは大切な存在、なのですが、それについて、どんな気持ちが浮かびますか?
- あなたの作ったアレブリエを使って、家族やコミュニティや、クラスや、国、世界に対して、何が出来るそうですか?

もう少し深めるなら:

このアクティビティをオンラインで開催する際は、アレブリエと動物のスライドを見せてください。

もしアレブリエをカードボードなどで作る場合は、こちらのリンクをご参考ください:

<https://mocanomi.org/2020/05/art-project-amazing-alebrijes/>



POP-UP
FESTIVAL